



# CIPFA Japan News Letter

30th.Nov.2018  
第 17 号

## 第 17 号の内容

### 日本支部長挨拶

- 1 サイバー・セキュリティが  
監査人の最重要課題に
- 2 ヘルスデータを分析的に使  
おう
- 3 思考のとらえ方
- 4 NHS がさらに 10%の赤字
- 5 ウェールズ、教員賃上げ財  
源に 2350 万ポンド獲得
- 6 国際援助に関する議員勧告  
を受け入れず非難される英  
政府
- 7 児童福祉のバウチャー制度  
のような構想は、介護制度  
の費用負担にも役立つ
- 8 NHS イングランドの通常  
手術の待機リスト、29%  
に急上昇
- 9 来年度予算均衡のため、県は  
最前線のサービスを大幅に  
削減予定
- 10 監査人は「ぜいたくとし  
てでなく、変化をもたらす  
もの」とみなすべき

## 日本支部長挨拶

副支部長の井上直樹准教授（福知山公立大学）の尽力で、商業簿記初級の音声教材が完成しました。CIPFA 日本支部には、多くの公認会計士や税理士がメンバーとして参加されています。また、地方自治体の官庁系部門や監査委員事務局に勤務されて、自治体監査や自治体の内部統制構築に関与されている方も多数おいでです。後者に皆さんにとっては、複式簿記の基本的な理解を身につけることが、職務の展開においても特に重要と考えられます。東京や大阪といった地域では、商業簿記を学習する社会人向けの講座も多数存在しますが、地方都市ではそれもなかなか容易なことではありません。ましてや、できるだけ経済的な負担なしに学習しようとする、その機会はほとんどないと言っても過言ではないと考えます。

商業簿記初級の音声教材は、日本全国どこにいても廉価なテキスト一冊の購入で、商業簿記初級の学習が可能になるように、という構想から開発されました。年内には原価計算初級の音声教材も完成予定です。自治体での行財政改革に焦点を絞ったときには、商業簿記3級の一部領域よりも、原価計算初級の学習がとりわけ重要になります。日商簿記検定では最近、これまで、工業簿記2級ではじめて学習の対象とされていた原価計算の最も基本的な学習領域を「原価計算初級」として構築しました。原価計算初級の設定は、自治体関係者にとって、学びたい工業簿記の領域を、より早く学習することが可能になるというメリットをもたらしました。支部会員各位には、個人学習やグループ学習の友に、音声教材を活用していただければと考えています。音声教材の希望者は、フェイスブックに個人アカウントを設定し、支部長の石原と「友達」になることで、いつでも使用可能になります。音声教材の希望者は、フェイスブックのメッセージを通じて、石原まで会員番号と氏名をご連絡願います。

『地方公共サービスのイノベーションとガバナンス』（石原俊彦監修、関西学院大学出版会、2013年）は、CIPFAや英国自治体監査委員会から出版された報告書5編を日本語に翻訳した書物です。日本支部では今後、この書物を使用した音声教材の開発を計画しています。商業簿記初級の音声教材とは異なって、この書物は公認会計士や税理士等の会計専門職にとって、きわめて難解な書物です。また、自治体関係者には、日本と英国の自治体経営とガバナンスの異同を学習するのに、最も適当なテキストになると期待されます。本書の音声教材を介して、多くの支部会員が会計と監査の視点からガバナンスとイノベーションを学習することは、地方監査会計技術者としての専門的能力を向上させて、社会により貢献する機会を得る貴重な素地を鍛錬するものと期待されます。

石原俊彦（日本支部長）

## 1 サイバー・セキュリティが監査人の最重要課題に

出典：Public Finance 2018年9月3日（月曜日）

英国勅許内部監査人協会の調査結果によると、欧州の内部監査専門職が最重要課題として、サイバー・セキュリティをあげました。官民をあわせた内部監査責任者の3分の2以上が、2019年はサイバー・セキュリティが組織における最大のリスクとなると述べたことを同調査が示しています。

情報セキュリティ・情報保護、および、法令等の順守と回答した人が58パーセントにのぼり、リスクのなかで同率1位となりました。この結果は、300人以上の内部監査部門長からの回答をもとにしています。

英国勅許公共内部監査人協会のイアン・ピーターズ事務総長は「一般データ保護規則（※）の施行後、当然にサイバー・セキュリティ、法令等の順守、および、情報保護が組織の最重要課題となっています」「サイバー・セキュリティは、ここ数年間、優先度の高いリスクであり、減少する兆しは見られません」「ペチャやワナクライのような注目を浴びているサイバー攻撃がますます流行り始めていますが、サイバー攻撃に対する組織全体の強さは、IT サプライチェーンの中で最も脆弱な部分によって決まります」と述べました。

英国勅許公共内部監査人協会は、IT インフラ計画に断片的に着手する手法がサイバー・リスクに取り組むうえで最大の障害となっていると説明しました。

各組織は、サイバー攻撃を受けやすくないように、業務委託や既存のものとは別の第三者であるサプライチェーンの活用を始めるべきだと同協会は述べました。

（※）一般データ保護規則（GDPR：General Data Protection Regulation）。EUにおいて個人情報の保護などについて定めた規則。2016年4月に制定され、2018年5月から施行されている。詳細は、以下の個人情報保護委員会のウェブサイトを参照されたい（[https://www.ppc.go.jp/enforcement/cooperation/cooperation/GDPR/?fbclid=IwAR0\\_8FCZX4U\\_ykVV92zoXK-Hpi1sq15SzSJaARrJKXK78cYYztitukuNE](https://www.ppc.go.jp/enforcement/cooperation/cooperation/GDPR/?fbclid=IwAR0_8FCZX4U_ykVV92zoXK-Hpi1sq15SzSJaARrJKXK78cYYztitukuNE)）。

URL: <https://www.publicfinance.co.uk/news/2018/09/auditors-name-cybersecurity-chief-concern?fbclid=IwAR10mbG7rsYXCi4JjFSa-JkCzS1pTlszGUt49gYCufPuetUEc4CCBnMJqkA>

訳出：井上 直樹（日本支部副支部長）

## 2 ヘルスデータを分析的に使おう

出典：Public Finance 2018年9月4日（火曜日）

NHS からは膨大なデータが生みだされます。ヘルス・ファウンデーションのアダム・スティーブントン氏は、データアナリストの専門知識を用いてそれを理解することで、ヘルスケアやサービスが改善できると述べています。

NHS は優れたケアを提供していますが、がん、心臓発作、脳卒中による死亡など、いくつかの分野におけるアウトカムは他国に遅れをとっています。

英国では GP 相談が毎週 500 万件以上、病院受診は毎週 300 万件以上と、膨大なデータが生成されています。このデータをより良く利用することで、ケアを改善できる可能性があるのです。

臨床医に診断と治療を促すため、アルゴリズムがすでに使用されています。専門医よ

り、スキャンによる眼疾患の検出が優れていることが明らかになっています。

データはまた、NHS チームがサービスを改善する一助となります。NHS イングランドとヘルス・ファウンデーションのパートナーシップである「改善分析ユニット (Improving Analytics Unit)」は、患者にどのようにケアが提供されるか、その変化の影響度を迅速に情報提供しています。高度な分析では、新たなケアモデルを受けている患者と、従来型のケアを受けている患者とのアウトカムを比較しています。

■日常的にデータを利活用し、医療やソーシャルケアを改善する。それが大きな挑戦です。

データは、緊急入院や予定外入院がこの 10 年に 42%増加したという、NHS のやっかいな課題を政策立案者が理解するのに役立ちます。こうした入院は患者をストレスにさらし、希少な医療資源を消耗し、病院が計画的にケアを提供することをより困難にするなど、望ましくないことが多いのです。

データ分析は、こうした入院を回避するための示唆を与えます。最近の調査では、両親がうつ病などの精神的な健康問題を抱えている場合、その子どもは保健サービスを利用する可能性が高いことがわかっています。こうした識見は医師の診断や家族への最適な支援提供の助けとなり、NHS の負荷軽減に役立ちます。

日常的にデータを利活用し、医療やソーシャルケアを改善する。それが大きな挑戦です。個々の分析は洞察力がありますが、組織自体にデータを利用し改善を推進する力を持たせる方が良いでしょう。

重要な進歩は IT によるものです。膨大なデータを最大限に活用できる、熟練した労働力も必要です。NHS の分析的能力に関する我々への批評において、残念なことにアナリストがしばしば職業的に孤立し、サポートされていないことが明らかになりました。

分析チームはデータ分析のみならず、問題の構造化やエビデンスの収集、そして結果の伝達にも不可欠な役割を果たすため、こうした状況は問題だと考えます。エビデンスに基づく意思決定において、アナリストは闘士としても機能するのです。

■必要なのはアナリストが活躍できる環境です。彼らは患者に有益であるよう、NHS データを用いて何ができるのか示すことができるのです。

NHS で働く 10,000 人以上のアナリストが、ネットワーク化することが求められます。ヘルスケアアナリストの職業団体では、ケアの質変化の測定方法や分析の質を高める方法、ヘルスケアに関する意思決定において、優れた分析が果たす役割意識を高める方法といったトピックに関し、ワークショップを通じて学習しています。

一部の先進的なアナリストは、R のようなオープンソースの統計プログラムを使用しています。昨年設立された NHS-R コミュニティは、病院死亡率の統計や介入評価といった問題の視覚化と、統計ツールを使用し開発するための相互機会をアナリストへ提供します。これらのプログラムにより、アナリストは世界中のコミュニティの一員として、知識と資源を自由に共有することができます。R は Google や Airbnb、学界などですでに広く使用されているツールです。

必要なのはアナリストが活躍できる環境です。彼らは患者に有益であるよう、NHS データを用いて何ができるのか示すことができるのです。これには、データ分析がもたらす利点をヘルスケアリーダーが認識し、アナリストが集結し、組織の境界を越えて知見を交換し共同作業の機会を増やすなど、様々な取り組みが含まれます。そうした結果、患者のアウトカム改善をより早く進めることができる NHS となり得るのです。

URL : <https://www.publicfinance.co.uk/opinion/2018/09/using-health-data-get-analytical>

訳出：車田 絵里子（日本支部研修参事）



### 3 思考のとらえ方

出典：Public Finance 2018年9月10日（月曜日）

ロブ・ウィンターは、サウス・ヨークシャー警察に良質なガバナンスと管理を埋め込むアプローチを実行しました。これは至って簡便な方法でマネジメントに情報をもたらすものです。

ウィンターが主導したサウス・ヨークシャー警察におけるガバナンスと管理に関する斬新な考え方は、本年度のパブリック・ファイナンス・イノベーション賞に輝きました。ウィンターの貢献が認められたものです。「ロケットを飛ばす科学技術とは根本から異なります」とパブリックファイナンスに語りました。

ウィンターが内部監査の責任者をされていたサウス・ヨークシャー州の警察では、優れたガバナンスと管理をいかに埋め込むか注力していきました。まず、職員が業務上の手続きが遵守されていないことを指摘します。手続き自体が煩雑すぎることを理由にあげます。「ソロのバンドマンでも、マイクロソフトのような巨大組織でもあるいは警察組織でも、そこで求められるコントロール、ポリシー等の手続きは、備わってるインフラに依拠しながら作業を行います。そしてそれらは確実に遵守することが肝要です」。

ウィンターはまずこの点に変化をもたらす、基礎固めを正しくするために取り組みました。組織インフラ（Organisational Infrastructure: OI）の整備においてシンプルで効果的なアプローチの方法は、財務管理、情報ガバナンス、資産管理、倫理基準など11のドメインを統合することです。各ドメインは約15の下部階層によって支えられています。これらが戦略的および戦術的に系統化され、またレビューされ承認ステップに進みます。トップマネジメントは、管理手順が遵守されているかどうかを再点検します。これによりチームは、行動のギャップと必要性を把握し、良質なガバナンス構築に向けて推進をしていくのです。まず効果が出たのはITサービスのサポートを要請する方法の変更でした。組織インフラのレビューによって、ITチームにシステム自体の最適化を促し、より単純にするよう求めました。ウィンターによれば、最大の課題は、彼らが自発的に思考し、働き方を根本的に変化させるかという点です。それを「心をつかみ、人心を掌握すること」と表現しました。コンセプトを理解したチームは、おそらく数年後には何らかの変化を見ることができるようでしょう。それは良質のガバナンスであり、それが実際に何を意味しているのかということを確認に説明を果たすことができるようになります。

『良きガバナンスと全体の力を再度結びつけることで、コンプライアンスにきわめて明確な責任を負わせるようにしている』ロブ・ウィンター

本件は、折り返し地点にあるとウィンターは語ります。

コンセプトを開発し、ディスカッションを行い、人々の思考をシャッフルさせる、新しい仕組みを実装するために必要なことです。ウィンターはさらに、現状では指揮官を参加させる正式な仕組みがないため、仕組みづくりをパフォーマンス管理システムにどのように組み込んでいくかが重要と指摘します。スピナウトも重要なキーです。サウス・ヨークシャーの消防救助隊とシェアフィールド・シティ・リージョン（合同行政機構）もこのアプローチを採用しています。これらによって、変革モデルが成功し、警察セクターを超えて機能するとウィンターは示唆しています。

URL: [https://www.publicfinance.co.uk/feature/2018/09/arresting-way-thinking?fbclid=IwAR3m\\_D33jx\\_ngV43p9Zc\\_DNVcoldEXHCMDyCNvEkiJTdaypMqAFXkj603Ag](https://www.publicfinance.co.uk/feature/2018/09/arresting-way-thinking?fbclid=IwAR3m_D33jx_ngV43p9Zc_DNVcoldEXHCMDyCNvEkiJTdaypMqAFXkj603Ag)

訳出：細海 真二（日本支部財務理事）

## 4 NHSがさらに10%の赤字

出典：Public Finance 2018年9月11日（火曜日）

NHSのプロバイダー部門は、さらに赤字となる一方で、職員配置の問題が厳しくなり、公式な数字が明らかになってきました。本日公表されたNHSインプループメントの四半期ごとの更新では、2018-19会計年度の第一四半期の時点で、イングランドのNHSトラストは8億1,400万ポンドの赤字で、去年同期より7,800万ポンド（10%）悪化しています。

監視委員会の数字は、NHS全体で10万8,000人の欠員（全ポストの約9.2%）という医療サービスが直面している「労働力の課題」を示しています。看護師の欠員は最も高い率を示しており、2017-18会計年度の第四四半期の35,794（ポストの10.2%）から当会計年度の第一四半期は41,722（11.8%）になっています。医療のシンクタンクであるキングス・ファンドのシヴァ・アナンダシヴァ主任分析官は、「広範囲に増加している看護の不足」を潜在的な「国家の非常事態」とみなしています。それは、「人員配置計画の長期の失敗の兆候であった」と彼女は付け加えました。

会員組織のNHSプロバイダーズのクリス・ホブソン事務総長は、合意のうえ、「自分たちが直面している労働力不足が最も心配であること、大きく増加している欠員レベルを示す数字が真に心配であることを、トラストは我々に語っている」と述べています。また、医師の欠員は、今年1月から3月の9,982（全ポストの8.1%）から4月から6月は11,576（9.3%）へと跳ね上がりました。NHSインプループメントは、職員不足は、2018-19会計年度中、増加し続けると予測しています。

イングランドの王立看護協会のトム・サンドフォード部長は、「この報告は、増加する需要と持続不可能な労働力不足という暗澹たる状態を表しており、イングランドにおける銀行と職員への過度の依存を明らかにしている。政府は、速やかに、この欠員の急上昇を調査しなければならない」と付け加えました。

四半期の業績報告では、2015年以降、コストは「着実に減少している」と述べられていますが、イングランドのNHSプロバイダーは、2017-18会計年度の第一四半期の5億9,200万ポンドから、2018-19会計年度の同時期は、微増の5億9,900万ポンドのコストを支出しました。しかし、最新報告は、「救急部門への過去最大の需要と極度のプレッシャーを考慮すると、2015年以降の人員費の削減は、相当程度達成されている」と言及しています。

また、NHSインプループメントは、本年4月から6月の救急救命センターへの緊急入院が、去年同期から6.2%増の114万件を超え、救急救命センターのサービスへの需要が高まっている」と言及しています。救急救命センターだけでなく、すべての選択できない入院は、去年の第一四半期から5.1%増加しています。

医療部門の組織を代表する業界団体であるNHS連合のナイアル・ディクソン事務総長は、「我々は、今のままではだめだ。これは持続不可能なシステムの物語である。イングランドのNHSは、救急救命センターで4時間以内により多くの患者を診ているが、それは、95%の目標をまだ満たしていないし、実に多くの他の目標も満たしていない」と指摘しています。

NHSインプループメントは、赤字は増えたが、年度当初では、計画よりも、まだ2,200万ポンド良好であったと認識しています。また、NHSインプループメントによると、NHSの職員は、昨年同時期よりも、4時間未満でより多くの人々を診ようとしています。

今週、マット・ハンコック保健相は、これから迎える冬の需要増加に対応するため、NHSトラストに対する1億4,500万ポンドの支援を発表しました。医療・社会福祉省の広報担当者は、「我々は、25%以上の医師、看護師、助産師を研修し、100万人以上

の職員に大幅な賃上げを行っている。そして、NHS の将来に投資しており、NHS は、2023-24 会計年度までに、今よりも多額の 205 億ポンドを受け取るだろう」と述べています。

URL : [https://www.publicfinance.co.uk/news/2018/09/nhs-plunges-10-further-deficit?fbclid=IwAR1HtRVOSmAd7iZPZsEafbHkswSeRaaajgbvI-TLd\\_m06i0vPAng80TYRy68](https://www.publicfinance.co.uk/news/2018/09/nhs-plunges-10-further-deficit?fbclid=IwAR1HtRVOSmAd7iZPZsEafbHkswSeRaaajgbvI-TLd_m06i0vPAng80TYRy68)

訳出：行正 彰夫（日本支部登録理事）

## 5 ウェールズ、教員賃上げ財源に 2350 万ポンド獲得

出典：Public Finance 2018 年 9 月 14 日（金曜日）

「ウェールズ政府は教師の賃金上昇のために 2350 万ポンドを受け取る」と英国政府は発表した。昨日公表されたその資金は、2 段階で付与されることとなっています。第 1 段階は 2018 年から 2019 年にかけて 870 万ポンド、第 2 段階は 2019 年から 2020 年にかけて 1480 万ポンドである。ウェールズのアラン・ケアンズ国務長官は次のように述べています。「ウェールズ政府のために提供される追加資金で、ウェールズの教員はすぐに給料が引きあがるだろうと考えています。そして、今日の発表は、ウェールズ政府の資金を支えるルールが公正に適用されているという英国政府のコミットメントを強調しています。また、ウェールズ政府に提供されるこの追加的な措置が、ウェールズが若者を教育するために必要となる優秀な教師を引きつけ、維持することに繋がることを望んでいます」。

英国政府は、7 月に教員、兵士、刑務官の賃上げを発表した。教師には最高 3.5% の賃上げとなりました。そして英国政府は、イングランドの学校に 2018/19 年に 187 百万ポンド、2019/20 年に 321 百万ポンドを既存の教育省予算から充てることを約束しました。

ウェールズ政府は、2018 年 10 月からウェールズの教師給与を新たに設定する責任を負うとともに、2019-20 年以降のウェールズにおける将来の教師給与とその条件を決定する権限を持っています。

これとは別に、ウェールズの未来の世代のことを検討する委員会（the Future Generations Commissioner）の委員長であるハウ氏のレポートでは、ウェールズ政府は、ニューポート周辺の高速道路建設や持続可能な公共交通インフラへの投資に 14 億ポンドを費やすという「選択」をしなければならないとしています。

ハウ氏は次のように述べている「ウェールズ政府は、20 世紀型の解決方法によって、21 世紀の輸送問題に取り組んではいけない」。

委員長はニューポート周辺の混雑を減らすための総合輸送ソリューションのパッケージを提案しました。これには総額 578 百万ポンドの費用がかかります。

URL : [https://www.publicfinance.co.uk/news/2018/09/wales-get-ps235m-fund-teacher-pay-rise?fbclid=IwAR23dwnPceeP4WrooV-np1O\\_vfSJVgB5gLGKYuoU\\_37q8fH4qqNTJhDEPoA](https://www.publicfinance.co.uk/news/2018/09/wales-get-ps235m-fund-teacher-pay-rise?fbclid=IwAR23dwnPceeP4WrooV-np1O_vfSJVgB5gLGKYuoU_37q8fH4qqNTJhDEPoA)

訳出：荒木 利雄（日本支部機関誌編集委員会副編集長）



## 6 国際援助に関する議員勧告を受け入れず非難される英国政府

出典：Public Finance 2018年9月14日（金曜日）

市民社会団体は、国会議員の一部グループによる援助金に関する勧告を英国政府が受け入れなかったことへの失望感を示しました。

英国政府は、英国精査委員会報告への回答として、政府開発援助（ODA）金に対し、より明確な目標と透明性を持たせることを意図した多くの示唆を受け入れませんでした。

国際開発委員会での6月報告において勧告したにも関わらず、国際開発担当の大臣は、国際開発省の外部で使われた援助金の更なる精査と承認に関する考えを支持しませんでした。

ODA に特徴づけられる政府間支出の一部が外務省から中国のフィルム会社へ流れたように、英国の特別委員会は、明確な貧困削減目標を持たないことに警鐘を鳴らしました。援助は世界で最も貧しいものを支援することに重点を置くべきだと国会議員は述べています。

市民社会団体は、国際開発省の外部で使用される英国の援助金に、貧困削減が重きを持つべきだという見解を受け入れなかったことに不満を示しました。

2017年、国際開発省以外の部門で使用されたODAの約18%は、ビジネス・エネルギー・産業戦略省、外務省および内務省によるものでした。

貧困撲滅運動「One Campaign」の英国ディレクターであるロミリー・グリーンヒル女史は、「政府部門全ての援助金が見直されるべきです」という委員会勧告の受け入れができないという回答でした。

「医療アドバイスを聞き入れずに医者へ行くように、国際開発委員会の勧告を全く斟酌しない政府は賢明ではありません。」

実効的な援助とするためには、貧困に目を向け、効果的かつ透明性が必要です。英国の援助がこれらの基準を満たすことにより、何百万人もの生活を改善し、貧困と戦うグローバルな指導者的立場を維持することができます。

Oxfam の主導者であるケイティ・チャクラボーティ女史は、次のように言いました。

「政府が、国際開発省以外の部門が更なる援助を管理できる基本的に透明性ある基準を設定しないことや貧困削減に目を向けなかったことに失望しています。」これは、「英国の援助は浪費されるだけではない」というペニー・モーダント女史の確約を台無しにする可能性があります。

英国 NGO ネットワークである Bond の政策および運動の責任者であるクリア・ゴドフレイ氏は、次のように言いました。「政府は、特に、以前歓迎された大臣の確約である援助金が浪費されるだけではないという点に照らして、国際開発省以外の部門で使用されている援助金への露骨な批判に対し砂の中に頭を埋めように避けています。」

また、「国際開発委員会の勧告によって、他の政府部門が使用する英国の援助金を国際開発省が把握できるまたとない機会を提供できました。」と述べています。

政府は、昨日の回答に対し勧告の一部を受け入れました。それは、国際開発省が ODA 統括に関して他部門を支援すること、貧困削減が ODA 支出の主目的となるべきという考えを一部認めました。

6月報告では、いかに援助金が他の部門で使用されたかという点で更なる透明性が求められ、援助の影響のための独立委員会が政府間を跨いで使用された資金を精査させることになりました。

一方、政府の回答では、ODA も使用する競争・安定性・精査基金に関する高度の機密性を持つためには、詳細の一部は公表できません。

英国は、ODA の使用額を国民総所得の 0.7% として目標に定めています。それは、国連によって推奨された数値で 2015 年に法制化されています。

法律では、国際開発省が果たさないものを含む全てのODA支出には極度の貧困をなくすという目標が述べられています。

URL: [https://www.publicfinanceinternational.org/news/2018/09/uk-government-criticised-not-heeding-advice-mps-over-aid?fbclid=IwAR1SykQp6BbgWZsusMwTbMCKdjODuDDKXK5Q\\_87vp5SYc5S20v6hndVahPk](https://www.publicfinanceinternational.org/news/2018/09/uk-government-criticised-not-heeding-advice-mps-over-aid?fbclid=IwAR1SykQp6BbgWZsusMwTbMCKdjODuDDKXK5Q_87vp5SYc5S20v6hndVahPk)

訳出：大西 弘一（日本支部研修参事）

## 7 児童福祉のバウチャー制度のような構想は、介護制度における費用負担にも役立つ

出典：Public Finance 2018年9月18日（火曜日）

介護には、子育てバウチャーの枠組みのようなシステムが必要であると、国際保育連盟の共同設立者であるジョン・ウッドワード氏は述べています。彼は子育てバウチャースキームの設計者でもあります。

英国会計検査院によると、介護部門に責任を持ち、比較的規模の大きい10の地方自治体のうち、少なくとも1つが、今後3年以内に割り当てられた積立金が完全に底をつくということです。

ノーサンプトンシャー州のように、介入が遅すぎるということです。財源は枯渇しており、コーオファーと言われる法的に最低水準のサービスを適用することが、来年4月までに7,000万ポンドの予算の空白を埋める唯一の実行可能な手段です。

これは、2010年以降の介護における60億ポンドの資金ギャップとともに、システムが危機にあることを示している証拠です。

### 【不公平さと持続不可能】

人口の高齢化は新しい現象ではありませんが、社会全体として、高齢化の影響に対する準備にあたっては、不十分な対応を引きずり適応ができていません。確かに、我々は高齢化を考慮してはいます。

論文が公表され、議論も行われ、政策も提案されてはいますが、依然として問題は残っており、悪化する一方となっています。

このことは、最新の例である介護に関する地方自治体協会の緑書「暮らしたい生き方」という出版物にも関連しています。

確かにその報告書では問題の重大さを認めています、財政的に実現可能で実用的な解決策を提示することはできていません。

英国の高齢者のニーズを満たす介護を設計し、提供することは簡単な作業ではないでしょう。そのことがおそらくその解決が注目されていない：政治家に対し即座の成果の可能性を提供しない理由です。

一般の総選挙に先立ち、当初2017年の夏に予想されていた保守党のマニフェストで約束された介護に関する政府独自の緑書発行の遅れは、このことの現れでもあります。介護部門は、全国の家族とともに、介護によって愛する家族をどのように支援するか、介護サービスを必要とするときにどのように資金提供するのかを心配し、介護サービスに関する指導と資金面の保証策を息をひそめて待っています。

根本的な改革こそが基礎を築くという望みがあります。一方で、実現可能な解決策を



提供することが十分には浸透 できないという冷ややかな見方もあります。

介護サービスにどのように資金を提供するかは、われわれ世代が直面する最大の課題の1つです。

現在のシステムでは、介護部門に入るお金のお大半は私的なものであり、家族の自己資金です。これは持続不可能であり、彼らが必要とする介護のための資金提供なしでは140万人の高齢者が取り残されることとなります。

#### 【抜本的な資金調達改革】

少数の人が大多数に影響を与えている 現在の失敗したシステムの代わりに、人々を政策の中心に置く急進的な資金調達改革が必要です。

税金を増やしたり、国民保険制度を導入したりすれば、成人向けの社会保障予算を増やすことができますが、長年の緊縮経済の後で、勤勉な家族を追い詰めるようなことにもなります。

必要なのは、個人に焦点を当て、権限を与える資金調達の仕組みです。

ケアサービスを利用している人々がお金の使い方を決めるシステム。この理想を達成するための1つの方法は、子育て部門で提供されており、10年以上前に発行されて以来60万人以上の家族を支援してきたバウチャー制度を成人向けの介護において導入することです。

給与の犠牲を主導する方策を、成人向け介護の提供に移行することができ、家族や地方自治体の財政負担を軽減するだけでなく、介護の水準を高めることにもなります。

実際には、成人向けの介護のバウチャーは、適格納税者が税額控除前に給与の一部を犠牲にすることができます。これは、所得に応じて週当たり100ポンドまでとなっています。

バウチャーは柔軟に蓄積または控除することができ、必要に応じて複数の納税者が単一の個人のケアに貢献することができます。

この資金調達の有効性は実証済みであり、人気があり、実行が簡単で、コストを抑えることもでき、騙されることもほとんどなく、長期的および短期的な利益を提供し、個人の自律性と選択肢を優先させます。

成人向け介護のための資金調達の複雑な問題には、コラボレーションと多面的な解決策が必要です。

公共部門と民間部門が一体となり、イノベーションと実現可能性を同時に受けることができ、個人の介護ニーズを先取りする方策を実現するための緊急の行動を取るべき時です。

そのことにより、私たちは真に国家の危機を回避し、人々に余裕ができる最高のものではなく、自分にとっての最善のものに基づいて介護を受ける決定を行う可能性があります。

URL : <https://www.publicfinance.co.uk/opinion/2018/09/scheme-childcare-vouchers-could-help-pay-social-care?fbclid=IwAR2OA6-tOEUG6SxAuDiRxMMgQUjeiqWrkwmWzpPxKbWmVndx-oRbTgvSBpJo>

訳出：松尾 亮爾（日本支部機関誌編集委員会編集長）

## 8 NHS イングランドの通常手術の待機リスト、29%に急上昇

出典：Public Finance International 2018年9月18日（火曜日）

公式データによると、NHS の通常手術の待機リストが、7月までの1年間で29%増

加したことが明らかになりました。

NHS イングランドの 2018 年 7 月の月間数値によると、治療待機リストは現在「過去最高」であり、503,9000 人の患者が非緊急治療と判断され、18 週間以上待機しています。

この数値は、2017 年 7 月現在の 390,659 人から増加しています。

イングランド王立外科医師会 (RCS) 会長のデレク・オルダーソンは、「通常、夏には治療待機患者数は減少しますが、現在 503,900 人の患者が待機しており、リストは現在記録的な水準にあります」。

RCS による NHS イングランドのデータの分析によると、待機リスト上の患者の増加にも関わらず、今年の上院は 84,000 人以上減少しました。

オルダーソン氏は、待機リストの上の患者の増加の原因は、NHS イングランドが 1 月に病院に対し、すべての選択手術を中止するよう助言したことだと語りました。

オルダーソン氏は次のように述べています。「冬に予定されていた手術予定の滞留を解消する計画はなく、不十分な社会ケアシステムと相まって、NHS は今や不安定な足取りで冬に向かっていく」。

ヘルスケア部門の組織を代表する NHS 連合のチーフエグゼクティブ、ニール・ディクソン氏は、「これは NHS の失敗と見えるかもしれないが、現実にはそうではない。増加する需要を満たそうと頑張っているが、単純にそうはならない」

先週の木曜日に発表されたこのデータはまた、最初の受診から 62 日目の目標値内に見られるがん患者の割合の低下を示し、その目標は 85%でした。

62 日以内に診察された患者の割合は、81.4%から 2017 年 7 月には 78.2%に減少しました。これは 2009 年に記録を開始して以来、最低の割合です。

ミリアム・ディーキン NHS プロバイダの政策戦略副部長は、がんの待機時間については「心配している」と語りました。

NHS イングランドのスポークスマンは、「手術の待機時間は短く、患者は早期に診察を受けられています。30 年前には 20 万人が 1 年以上待機していたが、現在は 5,000 人未満であり、来年には NHS がさらに、腰や膝の手術を含む手術待機リストを作成し、病院がこの資金を使って現在の選択肢を増やすことを奨励しています」と語りました。

先週、NHS インブルーメントの数値が NHS のプロバイダ部門が昨年と比べて赤字を 10%以上削減したことを明らかにしました。

URL : <https://www.publicfinance.co.uk/news/2018/09/nhs-waiting-list-england-routine-operations-jumps-231>

訳出：関下 弘樹（日本支部総務理事）

## 9 来年度予算均衡のため、県は最前線のサービスを大幅に削減予定

出典：Public Finance 2018 年 9 月 20 日（木曜日）

来年度、イングランドの県は、約 10 億ポンドの節約をするために最前線のサービスを削減すると傘下のグループ（県ネットワーク：CCN）が警告しています。

2019-20 年に中央政府の地方自治体への財源が再び減少する中、益々多くの県は、「主たる公共サービス」に向けて様々なサービスを削減しなければならないか、あるいは、予算の収支バランスを取ることができなくなるかもしれない、と県ネットワークが述べました。

傘下組織の推定によると、国と地方自治体の来年度移転財源の協議に対応して、2 億 3,300 万ポンドの「未計画」の最前線の公共サービスを削減すると共に、6 億 3,500 万

ポンドの節約をする必要があります。社会福祉サービス増加の圧力が高まるにつれて、道路、図書館、経済成長を促すサービス、バス路線などへの支出が削減される可能性がある、イングランドの27の県を代表するCCNが述べています。

CCNの財務広報担当でレスターシャー県のリーダーであるニック・ラシュトン氏は次のように述べています。「英国の県は来年度に、10億ポンド以上の節約をするしか選択肢はありません。道路の窪み、高速道路の修理、児童センター、図書館など付加価値の高いサービスや、住民向け費用の増大、これら全てが協議事項です。選択肢は限定され、最前線のサービスへの削減は避けられません。」

CCNは、「昨年の春予算でフィリップ・ハモンド財務大臣が社会福祉サービスに3年間で20億ポンドの増額を付与したものの、2020年には終了する。」とCCNは火曜日に終了した国との協議への対応の中で説明しました。「政府が当会計年度から開始することを許可し、3年間2%ではなく、2年間3%の地方税（社会福祉関連税）を増税することを選択した13の県は、2019-20年度以降、社会福祉のための貯蓄を積み増す能力を失うであろう。」とCCNは付け加えました。

ラシュトン氏は次のように述べています。「今日、重要なサービスを実行するには十分な資金がありません。来年度は、政府の資金援助の減少、社会福祉助成金の満了、そしていくつかの地方自治体においては社会福祉関連税の終結により、ますます財源が枯渇する。住民に再び税の支払いを求めなければならないだろうが、地方税の引き上げだけでは行政サービスを保護できない限界にきている。」当グループは、2020年に成人福祉補助金が終了した後、「新しい財源の即時投入」を求めました。

協議への対応で市ネットワーク(DCN)は、新築補助金(New Homes Bonus: NHB)の対象となる制限金額(閾値)引き上げ変更の提案に反対しました。この制度を通じ、新築住宅、立替え、長期の空き家の利活用による追加の地方税収入に対応できるようにすることで、地方自治体に住宅計画の許可を与え住宅の伸びを促進するように、政府は地方自治体にインセンティブを与えています。

協議文書において、住宅・コミュニティ・自治省(HCLGC)は、「この制度が成長を最も促している地方自治体に報いていない」ため、閾値を上げるべきだと提案しました。しかし、「市は他のどのタイプの地方自治体よりも、支出圧力のもとで最大限の削減に直面しながら、より多くの家を提供することで報いられるべきで、懲らしめられるべきではない」とDCNは反論しました。持続可能な財政のためのDCNの理事会メンバーであるシャロン・テイラー氏は「今回の提案は、新しい家を取り込む地元コミュニティへの報酬を減らすことによって、逆行するインセンティブを与えるものだ。」と述べました。2017-18年度にNHBベースラインとして0.4%が導入されたことにより、市から7,000万ポンド以上の資金が移動したと200の市からなるDCNは述べました。

地方自治体協会(LGA)は、国との協議に対する独自の対応として、NHB閾値を引き上げるべきではないと警告しました。また、「住宅不足は国家が直面する最大の課題の1つであるのに、このことは住宅建設計画と成長促進プロジェクトにブレーキをかける危険につながるのもであり、一部の自治体が直面している財政的課題をさらに悪化させる。」と述べました。

LGAはまた、「地方税を一定以上に引き上げるかどうかを自治体が問う国民投票の開催要件を廃止するように政府に要請しました。この要件は不必要かつ高額な負担である。」とも述べました。

HCLGの広報担当者は、「我々の移転財源により、2018-19年度の地方自治体の財源が実質的に増加した。地方自治体は自身の財源拠出の意思決定に責任を有しますが、今後2年間、住民のニーズを満たすために907億ポンドを地方自治体へ提供するだろう」と述べました。

トーベイ、サマセット、ノーサンプトンシャー、イースト・サセックスなどの地方自治体はすでに、予算書のバランスを取るための大幅な節約について概説をしています。



URL: [https://www.publicfinance.co.uk/news/2018/09/counties-likely-slash-frontline-services-next-year-balance-budgets?fbclid=IwAR3tXaujPBsz6ktj\\_vrPOW9M3TOpuNCqbdqpxxPfOHriXiFsWYBxlaHR6nk](https://www.publicfinance.co.uk/news/2018/09/counties-likely-slash-frontline-services-next-year-balance-budgets?fbclid=IwAR3tXaujPBsz6ktj_vrPOW9M3TOpuNCqbdqpxxPfOHriXiFsWYBxlaHR6nk)

訳出：遠藤 尚秀（日本支部副支部長）

## 10 監査人は「ぜいたくとしてでなく、変化をもたらすもの」とみなすべき

出典：Public Finance International 2018年9月24日（月曜日）

最高会計検査機関国際組織（注1）の議長であるハビブ・サイード・アル・アミミ氏は、昨日のアブダビでのCIPFA国際会議での歓迎の挨拶で、「緊縮と不確実性」のこの時期に、政府は少ないリソースでより多くのことを余儀なくされていると述べました。

「そのことは、監査を含む監視やレビューなどの分野が削減される可能性を意味します。私たちはぜいたくとしてではなく、肯定的な変化の重要な要因となるよう、価値を証明する必要があると考えます」とアラブ首長国連邦国家監査機関のアル・アミミ氏は述べました。同氏は、公共財務部門は、持続可能な開発目標（注2）への取り組み、汚職との戦い、新興技術への適応など共通の課題に直面していることを付け加えました。

「したがって、公的部門の会計士と監査人は、公的財務管理が直面している課題に対応するために、革新的であるとともに自らの職務を超えた視点を持つべきです。国連や統計庁など他の組織のように広範な社会に手を差し伸べるための想像力豊かな方法を模索すべきである。財務管理の専門家は、有用性を維持するために常にスキルアップと変化に対応していくようにしなければなりません」と彼は会議で話しました。

CIPFAの前代表アンドリュー・バーズ氏は、開会の挨拶で、革新的な公的財務管理が世界の課題に「グローバルな対応」をもたらすのを助けることができると述べました。同氏は、あなたたちが貿易、技術、汚職またはサイバー犯罪による課題を見ているかどうか、「それらはグローバルであり、グローバルな対応が必要である」と述べました。国際社会は「これらの問題の解決策の一部であり、公的財務管理と会計のイノベーションの普及を促進するのに役立つ」と同氏は付け加えました。

アラブ首長国連邦の最高会計検査機関は、昨日と今日、「公的資金が生活を改善する」をテーマにCIPFAカンファレンスをアブダビで開催しています。

[CIPFA国際会議のその他の話題]

- ・公的財務管理革の成功に政治家の関心が必要
- ・持続可能な開発目標を達成するためには会計士が「ハイテクバブル」から脱出する必要
- ・世界の財務省は男女平等のための予算を確保
- ・CIPFA不正対策専門家の発言：「汚職は決して勝てないかもしれない無限のゲーム」
- ・アフリカ連合議長の発言：公的部門が財務的人材を維持すべき

注1 最高会計検査機関国際組織（International Organization of Supreme Audit Institutions）

世界各国の最高会計検査機関（Supreme Audit Institution）により構成される組織で、現在194のSAIが加盟しています。組織総会、理事会、事務総局のほか、テーマごとに委員会、ワーキンググループ、タスクフォース等が置かれている。

注2 持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）

2015年9月の国連サミットで採択され、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標。貧困、飢餓、保健福祉、教育、環境などの17の目標と付随する169のターゲットがある。

URL: <https://www.publicfinanceinternational.org/news/2018/09/auditors-should-be-seen-driver-change-not-luxury?fbclid=IwAR3eAEFZ-z4SEGv1ZfOrTYoUgsQmRcUs5oL766BTdAbMrPL3gLRfKliGe8I>

訳出：益戸 健吉（日本支部業務理事）

英国勅許公共財務会計協会日本支部事務局 CIPFA Japan Branch

住所: 〒658-0001 神戸市東灘区森北町 1-7-13 ARK 玉谷 306

電子メール: [info@cipfa.jp](mailto:info@cipfa.jp) URL: <http://www.cipfa.jp>

※ CIPFAJ News Letter の記事内容の無断転載を禁じます。ただし、News Letter の各号全体を、庁内 LAN 等で転送する等により地方自治体関係者間で共有することに支障はありません。また、翻訳はボランティアスタッフの協力で行っているものであり、訳出内容についての照会は受け付けません。URL で示した原文を唯一の正本とします。